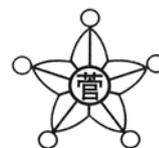


菅原小だより



第7号

枚方市立菅原小学校
校長 牧野 好秀



実りを楽しむ秋！ 読書に励む秋！

10月に入り、運動会、校外学習、そして菅原祭などが行われ、子どもたちは、みんなと力を合わせ、精一杯頑張り、楽しく、有意義に過ごしています。

先日、10月の児童朝会で、子どもたちに次のような話をしました。

「季節が秋になり、木々の葉が黄や赤などに色づき、色々な「実」がたくさんできています。柿、りんご、栗やマツタケ、そしてお米など、たくさんの『実り』があり、「実りの秋」と言われています。

秋に色々な変化や実りがあるように皆さんにも、色々な変化や実りがあります。例えば、今までできなかったことで、できるようになったことや分かるようになったことなど。皆さんは、一年通して、色々な『成長：実り』があります。

- (1)毎朝の登校の時やその他の場所でも、挨拶を進んでする人がたくさんいます。とても嬉しく思います。それも、皆さんの『成長：実り』です。
- (2)運動会に向けて、暑い中、懸命に練習したことや、運動会で素晴らしい競技や演技を披露できたことも大きな『頑張り：実り』です。
- (3)また、運動会の練習や本番の発表で皆さんが感じた「上手くできた。」「頑張って良かった。」「皆で力を合わせて出来て嬉しかった。」等も『充実感』という心の中の『実り』です。

皆さんは、これからも色々なことを心で感じ、力を付け、成長していきます。どんどんチャレンジしましょう。失敗するときもあるでしょう。またやり直せばいいですよ。」等と。

さて、10月になっても、昼間の日差しがきつく、暑い日もありましたが、ようやく本格的な秋を感じるようになってきました。読書にも最適な季節です。読書は、頭の中で想像を膨らませたり、登場人物に感情移入してドキドキしたり、色々なことに興味・関心を抱き、楽しむことができます。さらには、理解する力や想像する力、そして考える力や表現する力なども育ちます。



現在、本校で行っている週に1回の子どもの読書活動の様子を見てみると、色々なジャンルの本に、興味・関心を抱き、読書しています。

たくさんの知識を習得し、自ら学ぶ楽しさや知る喜びも感じ、「本当はどういうことだろう?」「どうなっていくのだろう?」「もっと知りたい。」など、子どもたちの学びたいと思う気持ちや意欲、そして学ぶ力を高めることにも繋がります。

そこで、ご家庭におかれましても、子どもたちの読書へのサポートをお願いしたいと思います。

- ・読み聞かせや読書を一緒にする。
 - ・読書していることをほめる。
 - ・公共の図書館の利用をすすめる。
 - ・読書の時間を決めたり、すき間の時間を見つけたりして、読書を続けるよう声をかける。
- など。



よろしくお願ひいたします。